

北九州総合デザイナー協会－北 Q クリエイション「高齢社会とデザイン」企画 ～2018 デザイントークスペシャル～(開催案)

－まちづくりステップアップ事業補助金活用－

■開催主旨・目的

北九州総合デザイナー協会(KDA)は2017年9月、長崎での第6回デザインサミットの分科会において、テーマ「高齢社会×デザイン」を担当し、「斜面地における高齢社会を如何にデザインするか」を協議しました。サミット後、北九州特有の課題であり継続して取り組むことにしました。2018年4月「北九州高齢社会デザインシンポジウム」を開催し、この3月に「北 Q クリエイション 2018-2019～高齢社会とデザイン」企画として、2回シリーズでデザイントークスペシャルを実施します。

■今回の企画の位置づけについて

①2017年から取り組む「高齢社会とデザイン」継続事業であること②2018年度からは「北 Q クリエイション」として実施すること③今回はこの続編として開催するデザイントークスペシャルであること④斜面地域の問題と魅力を知る・学ぶこと⑤デザイン団体として、またデザイナーとして、「デザイン思考」の視点も背景に、市民、地域の皆さんと高齢社会における可能性を探るデザイントークスペシャルであること。

<開催要項～KDAデザイントーク2018>

とき／2019年3月9日(土)、30日(土)

ところ／北九州市立八幡大谷市民センター(八幡東区中央2-1-1 3F)

主催／北九州総合デザイナー協会

後援／八幡東区自治総連合会、(学)九州国際大学

■実施要項

トーク1 「北九州の高齢社会を考える～坂のある風景～」(定員30名程度)

写真家の目で観た北九州市の「坂のある風景」の写真を紹介しながら、斜面地のまちなりの成り立ちや課題、魅力について考えるトークです。要申込。定員内で当日参加も可。トーク後にアンケート回収。その後斜面地での「カメラ教室」を計画しています。

●3月9日(土) 12:30～受付

13:00～14:00 デザイントーク～坂のある風景

講師／坂本マスオ(写真家、北九州総合デザイナー協会会長)

アドバイザー／岩下陽市(元九州職業能力開発大学校教授、北九州総合デ

デザイナー協会理事

14:00～16:00 カメラ教室（定員 15 名程度）

- ・参加者事前募集・説明会／事前に募集した参加者は 14:00 までに同センター3F会場に集合。トーク参加者で教室への参加者は引き続き説明会へ。
- ・カメラ教室／参加者は近くの台良地区など現地へ歩いて移動。講師より撮影の仕方、アドバイスなどを行います。現地解散。（主催者で参加者に保険）

■連動企画～「坂のある風景 写真コンテスト」を開催

応募者は、当日のカメラ教室で撮影した作品や後日撮影した作品を、3月23日までにメール又はCDで提出。優れた作品には賞（グランプリ1点10,000円相当、入賞5点各2,000円相当）。応募参加は自由。3月30日の2回目のデザイントーク冒頭に表彰式と作品の講評を実施。秀作展も開催。※展示用作品の出力はKDAで行います。

トーク2 「北九州の高齢社会を考えるー坂にある暮らしー」（30名程度）

高齢社会の身近な問題として、これからの斜面地の暮らしについて考えます。講演と会場参加者との座談的な意見交換を計画。KDAではデザイナー視点で、問題点と魅力を見直しながら将来の可能性を探ります。要申込。定員内で当日可。

●3月30日（土）12:30～受付

13:00～写真展表彰式・講評

13:30～15:10 デザイントーク～講演&座談会ー定員30名程度

講師／壺岐伸敏（デザイナー、北九州総合デザイナー協会理事）

アドバイザー／岩下陽市 元九州職業能力開発大学校教授、北九州総合デザイナー協会理事

13:00～13:20 写真コンテスト表彰式・講評、13:20～13:50 講演（休憩10分・・・会場意見回収） 14:00～15:10 座談会（終了後アンケート回収）

15:10 終了予定

■参加者募集要項 参加希望者は、参加イベント名（①3月9日デザイントーク②3月30日デザイントーク③写真教室の区別。複数参加可）、住所、氏名、年齢、連絡先（電話）を提示し、電話093-581-5577またはメール:info@k-d-a.orgで事前申し込みを。

*参加者駐車場について⇒ 近くの八幡東区役所駐車場利用。土曜は無料開放。

■申し込み・問い合わせ先>.....

北九州総合デザイナー協会 (<http://www.k-d-a.org>)

〒803-0851 北九州市小倉北区木町 4-11-25 (株)河野建築設計事務所内

TEL093-581-5577 E-mail:info@k-d-a.org